

8kgの孫にビックリ

99歳で義母が人生まっとう

【豊島・主婦・野本陽子通】の母の葬儀に関する話し合い。【信員】2017年の始まりは、99歳で人生をまっとうした。うした母は、苦勞をして主人



野本さんと今は8kgのお孫さん

や姉たちを育てたそうです。私が嫁いだ頃は手も口も達者で、とても厳しい母でしたが、晩年は何をしてもあけても「ありがとう」と言っていて、とても穏やかになっていました。

2つ目のニュースは、長男のお嫁さんが乳ガンになったことです。家族はもちろん、本人のショックは大きく、落ち込んで、平常心に近づいたのは3月の手術から半年ほど過ぎた頃でした。その間、私たちが夫婦も保育園の送り迎えや

心不全で9泊入院

妻と娘の旅は台風で足留め



今井さん

食事の世話等、3人の孫の世話はもう少し続きそうです。3つ目は次男に8月1日、第2子が生まれたことです。40代の高齢出産で、無事に生まれてくるか心配でした。2800gと生まれ、先日の「お食い初め」には8kgに太って、その大きさに集まった皆はビックリしました。2017年は本主に次々と色々なことがありましたが、最後のニュースはお祝いできめくれそうです。今年ほど健康の大切さを思った年はありませんでした。

【台東・看板・今井彰通信員】1番目は、自分が入院した。3月8日の深夜にいつも通りに飲んでから23時頃床につこうと横になると息が苦しい。起き上がると普通に

呼吸できる。15分くらいしてまた横になると深呼吸をしても酸素が体に取り込めない感じがする。しばらく様子を見たが、変わらない。救急車騒ぎになりたくないので、家内を起して119番通報して夜間診療してもらえるところを調べてもらった。2件目の三井記念病院で診療してもらえ。タクシーで行き、診断の結果、心不全と言われ緊急入院となった。肺と心臓に水が溜まって肥大している。よく今まで我慢していたと言われたが、まったく自覚症状はなかった。色々検査を受けたが原因は不明のまま早期に回復して9泊で退院できた。2番目は原水禁長崎大会行きたと台風の鉢合わせ。3番目は家内と娘が初のクルージングで台風のため、釜山で2日間も足留めをくらった。あまのよくなかった。

医療進歩に希望の夫

孫は温水プールの中学へ

【練馬・設備・寺井宗子通】夫の肝ガンが再発、治療を受けました。2年前にガンを切除したが、しぶとく再発した。C型肝炎、肝硬変、複雑な気持ちです。11月15日、越前大野市で兄弟会を夫婦交え7人で開き、70歳、60歳、退職等のお祝いを一同で喜びました。東京、石川、名古屋と住まいは異なりますが、昔に戻るのが時間はかかりませんが、夫の兄弟は仲が良く、嫁に当たったねとしきりで、健康に気をつけて、次の再会まで頑張ろうと約束し、帰路につきました。



寺井さん

【練馬・とび・輕部利行通信員】「わが家にニューズ？」。平々凡々な暮らしを送ってきたので思いつかない。皆さんには関係がないこと、よければ、姪っ子が入籍したのを後から知ったことかな。わが家では「アリなんだ」と私も困惑。昭和9年生まれの母にどう伝えたものかと心配しました。あと一つは「メダカ」かな。赤旗「日曜版」を配達してくれている方から、母がメダカを分けてもらい、50〜60匹に増えました。後日、当人が飼われていたメダカが全滅されたので、わが家から「里子」に出しました。もう一つは、今年も母親が元気な笑っていることかな。

2017年 私の3大ニュース

【荒川・塗装・堀井龍二通信員】嬉しかったことは、今年の夏に娘からお腹に赤ちゃんができたこと。聞いたこと、柴犬のメダカの面倒はみられないので、お父さん、メダカの面倒をみてねと言われたこと。私にとって、は、うれしいというより不思議な気持ちで、生まれたら何をしたらよいか分かります。2人目の孫で、今度は男の子で将来お孫さんか



堀井さん

2人目の孫ができた

破水したけれど無事に退院

あと驚いたことは、10月の終わりに娘が破水したので入院すると聞いたこと。その頃、田園調布でリフォームの仕事をしていて休憩時間、仲間うちで娘、予定日前に破水しちゃったよと言ったら、近所の奥さんがそれって危ないのよ、予定日前に破水しちゃうと赤ちゃんが呼吸できなくなるのよと言われて心配していましたが、無事退院できたこと。あと悲しかったことは、せつかくスーパーで鰻を買ってきたのに、メダカに食べられたこと。

バルーン手術で回復

妻と紅葉の東北へ1週間



高橋さん

【小平東村山・内装・高橋成允通信員】2年前胃ガンの早期発見で手術。食道とつながり狭窄して食事がとれなかったが、6度のバルーン手術で最近では食事も少しづつとれ、体調も戻りつつあり、先月の検診で今度は1年後と言われて本当に生きていて良かったと思えました。

嬉しい孫の運動会

妻はだいぶふくよかに

【三鷹武蔵野・ビルメン・藤澤義明通信員】八王子に住む保育園の3歳と5歳の男の子の運動会に妻と行ききました。去年は耳をふさぎ、しゃがみこんでいた5歳の子が今年にはちゃんと遊戯をして、成長の音が嬉しく感じました。また10月に、七五三を八王子の子安神社でお祓いをうけて、先方の両親と8人で料理屋「うかい」で食事を開き、お祝いをしたこと。孫が元気なこと、全員健康であることが、喜ばしいことです。結婚当初、細くかよわかった妻が、今ではだいぶふくよかな体型になり、私と同じ体重になってしまったことが悲しく思います。

娘と息子が一人前

銀婚式で25年分妻に感謝



輕部さん

【目黒・大工・佐藤義光通信員】第一に、娘(22歳)の就職でした。造形美術を学んだ娘は大学卒業して就職活動の末に内定をもらいました。やっと一人前になってくれた。うれしい思いがありました。第二に息子(18歳)も高校を卒業して、仕事が早くついたと、就職を決めてしまいま



佐藤さん

した。うれしいことですが、家の中は急にさびしくなってしまう。一度に2人の家族が旅立ちました。第三に今年結婚25周年目に当たり、銀婚式を迎えました。今までの子育てを押し付け、仕事ばかりに夢中になって私を支えてくれた家内にただただ感謝するばかりです。今年の3大ニュースは家内に感謝する25年分の思いが詰ったものです。